



食品ロスを減らそう！

【問合わせ】環境課 ☎23-3567

「食品ロス」とは、食べ残しや、期限が近いなどの理由により、本来は食べられるのに捨てられてしまう食品のことをいいます。10月は食品ロス削減月間です。この機会に、食品ロスを減らすために自分ができることを考えてみましょう。



燃やせるごみの中にあった食品ロス▲

食品ロスを削減するためのポイント



① 買い物前に食材をチェック！

買い物前に冷蔵庫などを確認して、余分な食材は買わないようにしましょう。



② 食材を上手に使いきる！

食材が余った場合は、使い切りレシピを活用しましょう。



▲消費者庁のキッチン



③ 食べられる量を作る！

家族の体調や予定を配慮して、食べられる量を作りましょう。

食品ロスダイアリーの活用

日記形式で家庭から出た食品ロスの量を記録できるものです。食品ロスの量を把握して、無駄な家計消費を減らすことができます。右下のQRコード(市ホームページ)からダウンロードできます。

フードドライブについて

食品ロスを削減するための取組のひとつにフードドライブがあります。家庭で使いきれない未利用食品を持ち寄り、こども食堂や困窮している方に寄贈する活動です。半田市社会福祉協議会がフードドライブを実施しています。

◆ 受付可能な食品 ◆

お米、乾麺、缶詰、レトルト食品、お菓子、調味料など

※注意事項 ◆ 賞味期限が明記されており、1か月以上期限があるもの

◆ 未開封のもので包装や外装が破損していないもの

◆ 中身を他のものに移し替えていないもの(お米を除く)

◆ 受付場所 ◆

半田市社会福祉協議会 ボランティア地域ささえあいセンター ☎25-0002



▲半田市社会福祉協議会



▲市ホームページ(食品ロス)